



毎年恒例の丹後中学校福祉体験学習に行ってきました。中学3年生の皆様実際に介助方法などを体験してもらいました。地域を往来する福祉車両や、車いすを目にすることはあっても触る機会はめったにありません。福祉体験学習では車いすの操作の仕方と福祉車両の乗降介助を体験してもらいました。



丹後中学校 福祉体験学習

中学3年生2クラスの皆さんに 交替で体験してもらいました

動かん



上手にできた



先生も体験



まず声をかけて

認知症サポーター養成講座

10月31日は地域包括支援センター主催の認知症サポーター養成講座のお手伝いに丹後中学校に行ってきました。

認知症サポーターは認知症の人の「応援者」です。地域にサポーターがいると安心です



サポーターを養成するキャラバンメイトとしてデビュー



焼き芋大会

ご利用者のご家族より毎年大きなさつま芋を頂いています。今年も頂きました。ありがとうございます。



さー準備開始 新聞でくるみ



アルミホイルを炭火でゆっくり焼きます



あっつあつ

年齢・経験不問

介護スタッフ 大募集

食事の配膳や後片付けのようなお仕事を

空いている時間にお仕事しませんか？好きな時間に少しでもOKです。時間はいつでも結構です。



特別養護老人ホームいちがお園
TEL 0772-75-2496
(担当) 吉岡



在宅介護支援センター

こんにちは ケアマネジャーです

～認知症介護のヒント 9大法則・1原則～

法則7 作用・反作用の法則

認知症の人に対して強く対応すると、強い反応が返ってきます。認知症の人と介護者の間に鏡を置いて、鏡に映った介護者の気持ちや状態が、認知症の人の状態です。「そのままにして差し支えなければそのまましておく」「押してだめなら引いてみな」というように対応するのが良いのです。

優しく言えない。今は何も言わずに様子をみよう

また怒られた。あんな言い方せんでも・・・



法則8 症状の了解可能性に関する法則

認知症の人の言動を正しく了解する上では、過去の経験が現在の認知症の症状と深い関連性を持っている場合も少なくない事を覚えておいてください。周囲の人は本人の生活歴や職業歴を知って、認知症の人の気持ちを理解するように努める事が大切です。

家事は苦手だけど、バリバリ働いたもんや



福祉用具 知っ得情報

選択制の福祉用具は貸与または購入できます

貸与（レンタル）の良さは身体状況や使用状況により変更でき、点検などもしてもらえますが、新品ではありません。

購入の良さは長期間使う場合は費用が抑えられます。が、身体状況によって買い替えが必要になります。



単点杖



多点杖



歩行器



固定用スロープ

2024年の法改正で4つの福祉用具については貸与か購入のどちらかを選択する事ができるようになりました

丹後万博2024 職場体験ブースに出展

高校生が企画運営するSDGsの祭典「丹後万博で丹後わんぱく」が10月27日に丹後王国で開催されました。職場体験イベントのブースに福祉車両をもって参加してまいりました。



11月

- 3日 丹後町文化祭作品展示
- 6日 家族介護者教室 宇川保育園交流会
- 7日 半期監査
- 16日 宇川いちがお園運営推進会議
- 18日 第三者評価受診
- 19日 健康講座
- 27日 いわきの里運営推進会議

いわきの里

運動会

施設内で運動会を開催しました



頑張るで～

入れ～

玉入れ

そ～と、そ～と

清水リレー

パン食い競争

やっと獲れた!

あとちょっと!

優勝 黄チームが優勝しました

秋祭り!

あきばの里

10月13日の秋祭りは、間人のほとんどの屋台が立ち寄ってくださいました。ありがとうございました!

文化祭の作品作り也大詰め! ステキな作品がたくさん出来ています

ストラックアウト

おおきに。気張れよ

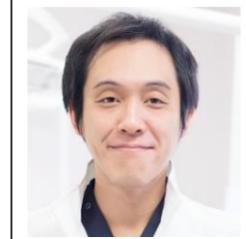
職員手作り

このうちわではなかなか風船が筒から出て来んわ～

風船脱出ゲーム

田原介護士 11月より特養異動

宇川診療所



宇川診療所 歯科・口腔外科 木下耕平医師

口腔乾燥症 ドライマウス

こんな症状ありませんか?

口が乾いてしゃべりにくい・物が飲み込みづらい・口の中がネバネバする・口の中が泡立つ・口が臭う・舌がヒリヒリするなど

見ての通り、唾液の減少により、口の中が乾く病気ですが、ただ乾くだけにとどまらず、歯周病の悪化、う蝕(虫歯)、入れ歯の不具合、嚥下障害、誤嚥性肺炎などを引き起こします。

原因は唾液の袋の萎縮であり、背景として加齢、口呼吸、脱水、ストレス、薬の副作用や、内科的な病気など様々なものがあります。



気になる方は歯科にご相談下さい

萎縮した唾液の袋を元に戻す根本的な治療はなく、徐々に引き起こされる症状や病気を防ぐには、口の中を清潔に保つことが何よりも大切です。

これからの時期、空気が乾燥する季節になり、より一層口の中の症状が出やすくなるので注意が必要です。

研究大会で発表してきました

10月3・4日 山梨県甲府市で「リハビリテーション・ケア合同研究大会山梨2024」が開催されました。



宇川診療所通所リハビリテーションの東小百合(理学療法士)が『「口腔ケア・嚥下・食事」元気に在宅生活を続けていくためにご本人、ご家族へのアプローチをあきらめない』のテーマで発表させていただきました。

宇川通所リハでは食後に必ず口腔ケアを行っています。しかし、ご自宅での口腔ケアの継続はご家族の協力も必要となるケースも多いです。今回、ご家族の協力を得る事が可能となり、誤嚥性肺炎の予防につながったケースの発表を行いました。

当施設での取り組みを全国で発表する機会を頂けたこと、また他の施設の取り組みなど最先端の情報を得る機会が頂けたことに感謝しています。今後も法人理念にあるように良きサービス提供者であるために、向上の精神を忘れることなく、常に自己研鑽に励みたいと思います。

宇川いちがお園

おやつ作り



さつまいもいただきました

皮むくわ



(-_-)zzz

芋、柔らかい

匂いで目覚める



焼くで～



わしも～